

公益社団法人

北海道トラック協会



Press Release

平成27年10月29日

平成27年度第1回

「道内経済における物流コストの影響検討協議会」の開催について

当協議会では、昨年より道産品が抱える割高な物流コストの問題や道外産品と比較した場合の価格競争力及び機動的な出荷などに与えるマイナス要因を精査し、本年3月には中間取り纏めを行いました。

本年度は、この中間取り纏めを踏まえ、北海道ブランドの維持向上のために、TPPによる道産品の競争力低下の影響等多角的な要因について整理するとともに、道内の農産・水産品輸送に与える影響やトラック輸送の現況について生産者及び経済・農業・漁業団体に理解と協力を求めるとともに、「北海道ブランドの維持」、「安定的・効率的なトラック輸送を確保」していくことを目的に、公益社団法人北海道トラック協会内に設置した協議会を下記により開催します。

なお、取材又は傍聴を希望されるマスコミ関係者は、事前に別紙エントリー用紙にご記入の上、当協会までFAX願います。

記

開催日 平成27年11月4日（水）
時 間 15：00～（概ね2時間程度）
場 所 北海道トラック協会 3F・第3研修室
札幌市中央区南9条西1丁目1-10

【問い合わせ先】

公益社団法人 北海道トラック協会
担当者 鎌倉・下屋敷・継岩
電話 (011) 531-2215
FAX (011) 521-5810
Email info@hta.or.jp

第1回 道内経済における物流コストの影響検討協議会

日時：平成27年11月4日 午後3時～

場所：公益社団法人北海道トラック協会

次 第

開 会 公益社団法人北海道トラック協会 会長挨拶

- 1 協議会の趣旨説明
- 2 座長選出
- 3 委員自己紹介
- 4 報告及び検討事項
 - (1) 前年度の中間とりまとめについて
 - (2) トラック事業を取り巻く状況について
 - (3) 今後の協議会の進め方について
 - (4) その他

閉 会

<配布資料>

- (資料①) 道内経済における物流コストの影響検討協議会について
- (資料②) 昨年度の中間とりまとめについて
- (資料③) 今後の進め方について

以 上

道内経済における物流コストの影響検討協議会
委員構成

敬称略

●座長

小平 忠 代表取締役社長 ライドック株式会社

●委員

千葉 博正 教授 札幌大学

相浦 宣徳 教授 北海商科大学

仲屋 一也 物流部長 ホクレン農業協同組合連合会 管理本部

山口 重幸 営業企画部長 北海道漁業協同組合連合会

阿部 啓二 食産業振興監 北海道経済部

千葉 繁 交通企画課長 北海道総合政策部（人選含め依頼中）

菊嶋 明廣 常務理事 一般社団法人北海道商工会議所連合会 菅原

光宏 理事事務局長 北海道経済連合会（人選含め依頼中）

●オブザーバー

川 勝敏弘 北海道運輸局長 国土交通省

稜 川直也 貨物課長 国土交通省 自動車局

松崎 宏則 常務理事 公益社団法人全日本トラック協会

●主催者 公益社団法人北海道トラック協会

伊藤 昭人 会長 公益社団法人北海道トラック協会

●事務局 株式会社道銀地域総合研究所